

換毛期と乾燥による皮膚トラブルにご注意を！

10月は涼しく過ごしやすい一方、空気が乾燥し始め、被毛の生え変わりも本格化します。

そのため皮膚や被毛に関するトラブルが起こりやすくなります。

注意したい病気は？

・マラセチア皮膚炎：

湿気の残る皮膚にマラセチアという常在菌が増殖し、べたつきや赤み、かゆみを引き起こします。耳や足先、脇に出やすいです。

・膿皮症：

皮膚のバリア機能が弱まることでブドウ球菌が増殖し、発疹やフケ、脱毛などが現れます。特に短毛種に多く見られます。

・毛球症（ねこちゃん）：

換毛期に入るとグルーミングで毛を多く飲み込み、毛球が胃腸内に溜まりやすくなります。吐くしぐさや食欲不振が見られることも。



予防のためには

こまめなブラッシングで抜け毛を取り除き、皮膚を清潔に保ちましょう。

シャンプー後の保湿も効果的です。

ねこちゃんには毛玉ケア用のフードやサプリを取り入れるのもおすすめです。🐾



Animal Hospital

